



第一化成控股（開曼）股份有限公司
IKKA HOLDINGS(CAYMAN) LIMITED

2023年における監査委員会は計6回（A）開催しました。出席状況および審査運営状況は以下のとおりです。

役職	氏名	実際出席回数 (B)	委任出席回数	実際出席率(%) (B/A)(註)	備考
独立取締役	陳威宇	5	1	83	
独立取締役	林天送	6	0	100	
独立取締役	陳哲生	6	0	100	

一、監査委員会の運営が回のいずれかに該当する場合には、その役員会の日付、期別、議案の内容、監査委員会の決議結果、監査委員会の意見に対する会社の取扱い等を記載する必要があります。

(一)証券取引法第14条の5に掲げる事項。

会議日付 /期別	議案内容	監査委員会の決議結果と 当社の独立役員の見解の 取扱いについて
2023.03.21 第一期 第二十二回	1. 2022年第4四半期の監査報告書についての議論。 2. 2022年度連結財務諸表および2022年度事業報告。 3. 2022年度内部統制報告書案。	独立取締役全員が異議なく提案を承認した。
2023.05.08 第一期第二十三回	1. 2023年第1四半期の監査報告書についての議論。 2. 2023年監査計画案の改訂。 3. 2023年第1四半期連結財務報告書 4. 2022年度の利益配分表案。	独立取締役全員が異議なく提案を承認した。
2023.06.30 第二期第一回	1. 情報セキュリティ検査を独立した監査計画項目報告書として追加する必要があるかどうかについて、管轄当局とコミュニケーションをとる必要があることを説明。 2. 当社の第二期監査委員会の招集者および会議の議長を選出。	独立取締役全員が異議なく提案を承認した。
2023.08.09	1. 2023年第2四半期の監査報告書に	独立取締役全員が異議な

第二期第二回	<p>についての議論。</p> <p>2. 2023年第2四半期の連結財務報告書。</p>	<p>く提案を承認した。</p>
2023.11.07 第二期第三回	<p>1. 2023年第3四半期の監査報告書についての議論。</p> <p>2. 2023年第3四半期の連結財務報告書。</p> <p>3. 2023年の公認会計士の独立性と適任性の評価。</p> <p>4. 2024年会計士公費案。</p> <p>5. 中華民国国内第一回の無担保転換社債の発行を予定</p> <p>6. 当社として2023年中に現金増資および新株発行の予定案。</p>	<p>独立取締役全員が異議なく提案を承認した。</p>
2023.12.21 第二期第四回	<p>1. 2024年の監査計画案。</p> <p>2. 2024年の財務予想案。</p> <p>3. 2024年公認会計士の独立性と適任性の評価。</p> <p>4. 2024年会計士公費案</p>	<p>独立取締役全員が異議なく提案を承認した。</p>

(二)上記以外のその他監査委員会の承認に至らないもので取締役総数の3分の2以上の承認がある決議事項：なし

二、独立取締役が利害関係の議案から回避する場合には、独立取締役の氏名、議案内容、利害回避の理由、議決権行使への参加状況を記載すべき：そのような状況はない。

三、独立取締役と内部監査監督者及び会計士とのコミュニケーション状況（会社の財務状況及び経営状況等に関する主要な事項、コミュニケーションの方法及び結果を含むこと。）：

(一)独立役員と会計士とのコミュニケーション状況：

コミュニケーションの日付	コミュニケーションのポイント	会社の処理と実施状況
2023.03.21	2022年度連結財務諸表	独立取締役は異議を唱えず、決議のため取締役員会に提出。
2023.03.21	2022年度連結財務報告書および監査委員会のコミュニケーションレビュー中に判明したガバナンス事項	独立取締役に異論はなく、コミュニケーション内容情報は参考として閲覧できるように保存します
2023.05.08	2023年第1四半期の連結財	独立取締役は異議を唱えず、

	務報告書	決議のため取締役委員会に提出。
2023.05.08	2023年度第1四半期の連結財務報告書および監査委員会のコミュニケーションレビュー中に判明したガバナンス事項	独立取締役には異論はなく、コミュニケーション内容情報は参考として閲覧できるように保存します
2023.08.09	2023年第2四半期の連結財務報告書	独立取締役には異論はなく、コミュニケーション内容情報は参考として閲覧できるように保存します
2023.11.07	2023年第3四半期の連結財務報告書	独立取締役には異論はなく、コミュニケーション内容情報は参考として閲覧できるように保存します

(二) 独立取締役と内部監査責任者とのコミュニケーション状況：

コミュニケーションの日付	コミュニケーションのポイント	会社の処理と実施状況
2023.03.21	2022年第4四半期の監査報告書および監査追跡報告は、検査閲覧のため独立取締役に提出、および2022年の内部統制制度報告書。	独立取締役は異議無し
2023.05.08	1. 2023年第1四半期の連結財務報告書および監査委員会のコミュニケーションレビュー中に判明したガバナンス事項 2. 情報セキュリティ検査を2023年の年次監査計画の独立監査項目に含めるべきかどうかについて、管轄当局と連絡とるのは監査部門の責任となります。	独立取締役は異議無し
2023.06.30	情報セキュリティ検査を独立した監査計画項目報告書として追加する必要があるかどうかについて、管轄当局	独立取締役は異議無し

		と連絡を取る必要性について説明する	
2023.08.09	2023年第2四半期の監査報告書と監査追跡報告書は、検査閲覧のために独立取締役に提出されます。	独立取締役は異議無し	
2023.11.07	2023年第3四半期の監査報告書と監査追跡報告書は、検査閲覧のために独立取締役に提出されます。	独立取締役は異議無し	
2023.12.21	2024年の監査計画は検査閲覧のために独立取締役に提出されます	独立取締役は異議無し	

注1：取締役及び監査役が法人である場合には、法人株主名称及びその代表者の氏名を開示する必要があります。

注2：

(1) 取締役または監督役員が年度末前に辞任する場合は、備考欄に退任年月日を記載し、実際出席率(%)は取締役会の開催回数と在任期間中の実際の出席回数に基づいて算出すること。

(2) 年度末までに取締役および監査役の改選がある場合は、新旧取締役および監査役の両方を記入し、備考欄に取締役および監査役の氏名を記載すること。新旧取締役、または再選された取締役と再選日。実際出席率(%)は、在任中に開催された取締役会の開催回数と実際出席回数(%)に基づき算出しております。